

2024年5月13日
国立大学法人東北大学
株式会社仙台放送
日本生命保険相互会社
仙台市

東北大学×仙台放送×日本生命×仙台市
「眼からはじめるやさしい街づくり」連携協定を締結
～移動眼科検診を5月から仙台市内でスタート～

【発表のポイント】

- 東北大学大学院医学系研究科、仙台放送、日本生命、仙台市の4者は眼疾患の早期発見に向けた取り組みを開始します。
- 4者は5月に連携協定「眼からはじめるやさしい街づくり」を締結いたしました。
- 目の健康状態を判定できる視野チェックゲームアプリ「メテオブラスター (METEOR BLASTER)」VR版の無料体験会の開催を通じて「目の健康」に対する関心を高めると同時に、その場で「眼底検査」を実施可能とする「移動眼科検診」を行います。
- 取組の第一弾として、「藤崎」店頭にてキックオフイベントを開催いたします。

【概要】

人の目の健康は、QOL (Quality of life/生活の質) に直結するものですが、現状では日本の眼底検査受診率は先進国の中で最低水準にとどまっており、気づきにくい目の疾患をいかに早期に発見するかが、あらゆる世代の方が健康で豊かな生活を送るための重要な社会課題となっています。国立大学法人東北大学大学院医学系研究科(研究科長:石井直人、以下「東北大学」)、株式会社仙台放送(代表取締役社長稲木甲二、以下「仙台放送」)、日本生命保険相互会社(代表取締役社長 清水博、以下「日本生命」)は、2023年8月より東北大学大学院医学系研究科眼科学分野 中澤徹教授監修のもとで眼疾患の早期発見に向けた取り組みを開始しておりますが、こうしたゲーム体験機会をさらに前進させることを目的として、仙台市との4者協定「眼からはじめるやさしい街づくり」を締結し、仙台市民の「眼科検診」受診機会を広げていく「移動眼科検診」を仙台市内にて行います。

取組の第一弾として、2024年5月17日(金)・18日(土)に藤崎本館前にて目の健康状態を判定する視野チェックアプリ「メテオブラスター (METEORBLASTER)」VR版の無料体験会(協力 株式会社藤崎)を実施すると同時に、隣接する藤崎一番町館5階特設会場にて「移動眼科検診(有料)」会場を開設いたします(協力 一般財団法人杜の都産業保健会)。

【取組の背景】

人間の五感による情報取得のうち 9 割弱を視覚が占めるとされるように、目の健康は、QOL（Quality of life／生活の質）に直結するものです。一方、近年、デジタル機器の使用機会の増加等により、老若男女を問わず、目を休める時間が短くなっています。また、目の不調は見過ごしてしまいがちであり、例えば、日本人の中途失明原因の第1位である緑内障は、初期段階では自覚症状がなく、視野異常を感じて病院を受診する頃には病状が進行していることが多くなっています。しかしながら、現状では日本の眼底検査受診率は先進国の中で最低水準にとどまっており、気づきにくい目の疾患をいかに早期に発見するかが、あらゆる世代の方が健康で豊かな生活を送るための重要な社会課題です。こうした社会課題の解決を目的として、業界・団体を越えた4者の力を結集し、5月に4者で連携協定「眼からはじめるやさしい街づくり」を締結して、眼疾患の早期発見に向けた取組を開始いたします。

今後は、今回ご協力いただく株式会社藤崎、一般財団法人杜の都産業保健会をはじめとして、本取組へ賛同いただける企業・団体様のご協力のもとに、眼疾患の早期発見、啓発活動等に取り組んでまいります。

【今後の展開】

■ キックオフ発表会（記者発表 メディア各社限定）

日時：2024年5月16日（木）10時～10時30分

会場：仙台市役所本庁舎3階 第1応接室（仙台市青葉区国分町3-7-1）

■ 「第1回 眼からはじめるやさしい街づくり」キックオフイベント

【メテオブラスターVR版 無料体験会】

日時：2024年5月17日（金）・18日（土）11時～16時

なお開始セレモニーは5月17日10時30分から開催いたします

会場：藤崎本館 一番町玄関前特設会場（仙台市青葉区一番町3-2-27）

協力：株式会社藤崎

【移動眼科検診（有料）】

日時：2024年5月17日（金）・18日（土）12時～15時

会場：藤崎一番町館5階特設会場藤崎特設会場（仙台市青葉区一番町3-4-1）

協力：一般財団法人（内閣総理大臣認可）杜の都産業保健会

■ 本事業で使用するゲームアプリ：

「メテオブラスター（METEOR BLASTER）」VR^{注1}版

https://www.ox-tv.co.jp/meteor_blaster/

緑内障を含む眼疾患の早期発見（気づき）に寄与するシューティングゲームアプリ。360度が宇宙空間というVRの没入感の中、画面中央の隕石を破壊する等の簡単な操作に約5分間取り組むだけで、利用者の視野状態の簡易判定が可能。

<画面イメージ>



【用語説明】

注1.Virtual Reality（仮想現実）

コンピューターによって創り出された仮想的な空間等を現実であるかのように疑似体験できる仕組み

<4者の概要>

【国立大学法人東北大学】

1. 名称	国立大学法人東北大学
2. 主な事業内容	教育・研究
3. 設立年月	1907年
4. 所在地	仙台市青葉区片平2-1-1
5. 代表者	総長 富永 悌二

【仙台放送】

1. 名称	株式会社 仙台放送
2. 主な事業内容	民間テレビジョン放送（フジテレビジョン系列基幹局）
3. 設立年月	1961年10月
4. 所在地	宮城県仙台市
5. 代表者	代表取締役社長 稲木 甲二

【日本生命】

1. 名称	日本生命保険相互会社
2. 主な事業内容	生命保険業
3. 設立年月	1889年7月
4. 所在地	大阪府大阪市
5. 代表者	代表取締役社長 社長執行役員 清水 博

【仙台市】

1. 名称	仙台市
2. 主な事業内容	地方公共団体
3. 設立年月	1889年4月（市制施行）
4. 所在地	宮城県仙台市青葉区国分町3丁目7-1
5. 代表者	仙台市長 郡 和子

【問い合わせ先】

（事業に関すること）

株式会社仙台放送 ビジネス推進局

担当：太田 茂

E-mail：meteor_blaster@ox-tv.co.jp

（プレス対応）

株式会社仙台放送 総務部

担当：大山

TEL：022-267-1212

（報道に関すること）

東北大学大学院医学系研究科・医学部広報室

TEL：022-717-8032

E-mail：press@pr.med.tohoku.ac.jp

日本生命保険相互会社 広報部

[TEL:03-5533-1032](tel:03-5533-1032)

仙台市健康福祉局健康政策課

[TEL:022-214-8197](tel:022-214-8197)